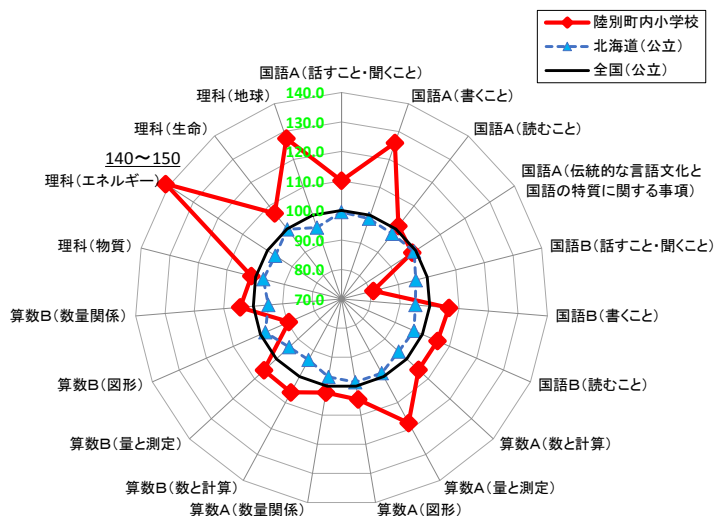


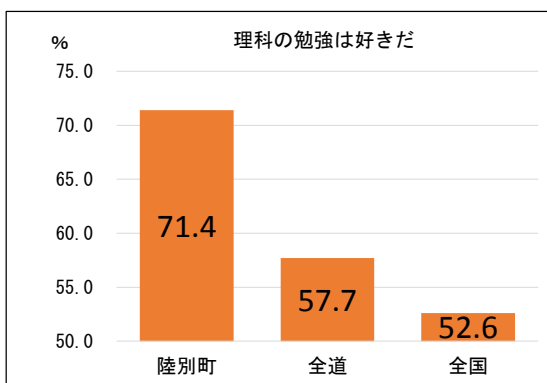
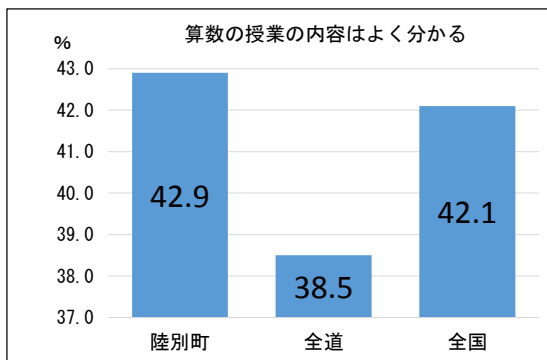
■陸別町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:14人)

【教科全体の状況】

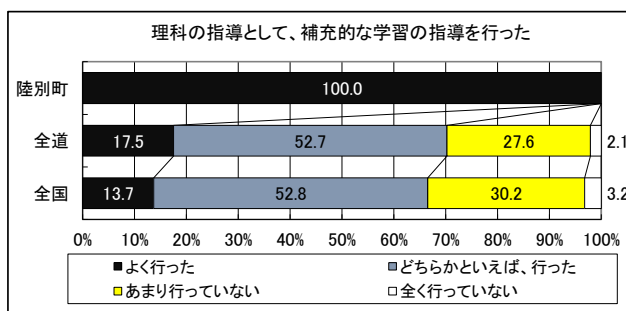
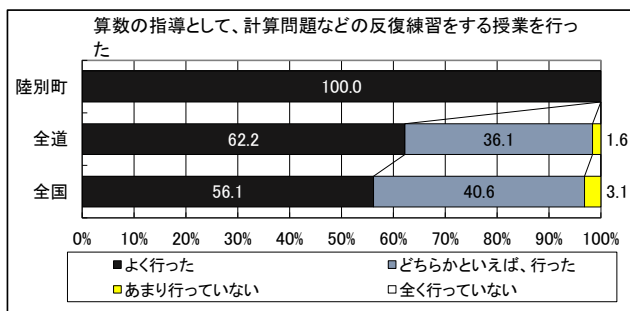
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」、Bでは、「書くこと」「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、全ての領域、Bでは、「数と計算」「量と測定」「数量関係」で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行った結果、算数の授業の内容はよく分かる」と回答した児童が増え、算数Aの全ての領域、Bの「数と計算」「量と測定」「数量関係」で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「算数の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「理科の勉強は好きだ」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の指導として、補充的な学習の指導を行った結果、理科の勉強は好きだと回答した児童が増え、理科の全ての領域で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行った。 ○ 理科の指導として、補充的な学習の指導を行った。 	

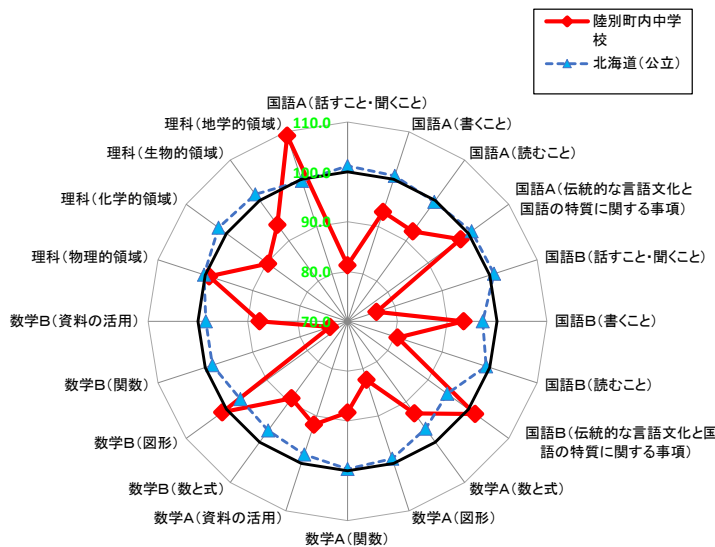
【陸別町の学力向上策】

- ◎ 家庭における学習時間の設定など学習の習慣化
- ◎ 9か年を見据えた小中連携教育の充実
- ◎ 地域の教育資源を生かした学校支援やふるさと教育の推進
- ◎ 土曜授業の推進

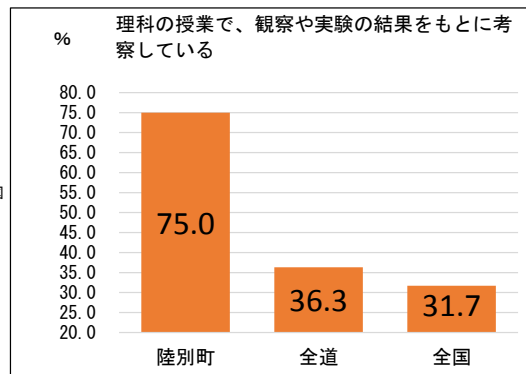
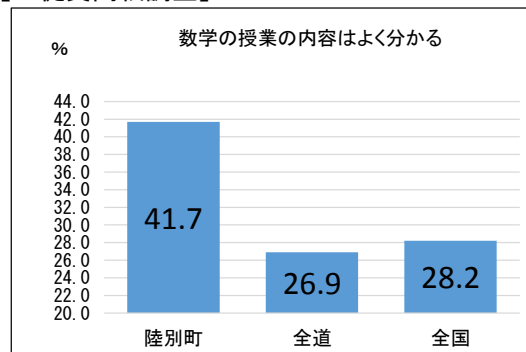
■陸別町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:12人)

【教科全体の状況】

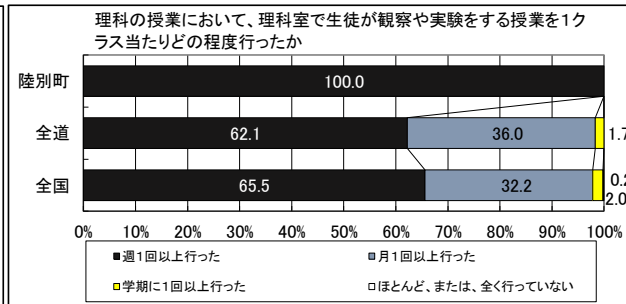
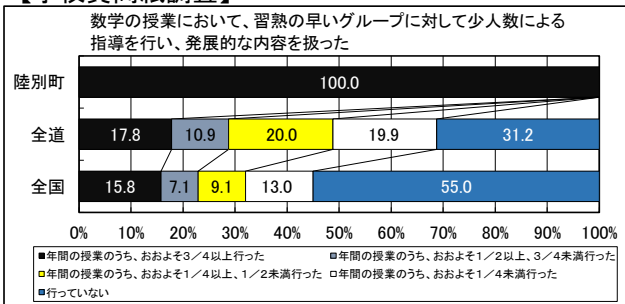
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 ○ 数学Bでは、「図形」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「地学的領域」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の授業において、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱った結果、数学の授業の内容はよく分かったと回答した生徒が増え、数学Bの「図形」で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の授業の内容がよく分かる」と回答した生徒の割合が全国を上回っている。 ○ 「理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察している」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 理科の授業において、理科室で生徒が観察や実験をする授業を1クラス当たり週1回以上行った結果、理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していると回答した生徒が増え、理科の「地学的領域」で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の授業において、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱った。 ○ 理科の授業において、理科室で生徒が観察や実験をする授業を1クラス当たり週1回以上行った。 	

【陸別町の学力向上策】

- ◎ 朝と放課後の個別指導の充実
- ◎ 9か年を見据えた小中連携教育の充実
- ◎ 地域の教育資源を生かした学校支援やふるさと教育の推進
- ◎ 土曜授業の推進